

大会本部

第62回全国聾学校卓球大会 実行委員会事務局

(愛知県立名古屋聾学校) TEL : 052-762-6846 FAX : 052-753-2247

(名古屋市天白スポーツセンター) TEL : 052-806-0551

大会期間中(夜間含む)実行委員会本部連絡先

大会事務局 加藤 淳 TEL:090-4212-7801

本部宿舎(11月7日・8日)「ルブラ王山」名古屋市千種区覚王山通8-18
TEL : 052-762-3105

医療関係

1 救護所の設置

- (1) 大会期間中、会場に救護所を設置する。
- (2) 救護所には生徒だけで来所させずに引率者等が付き添いをする。
- (3) 救護所では、応急手当を行い必要に応じて医療機関への連絡及び搬送手段の手配をする。
- (4) 救急車の要請は大会本部で行う。
- (5) 医務室での処置及び医療機関受診の結果は、救護係及び受診時の付き添い者等が大会本部に報告する。

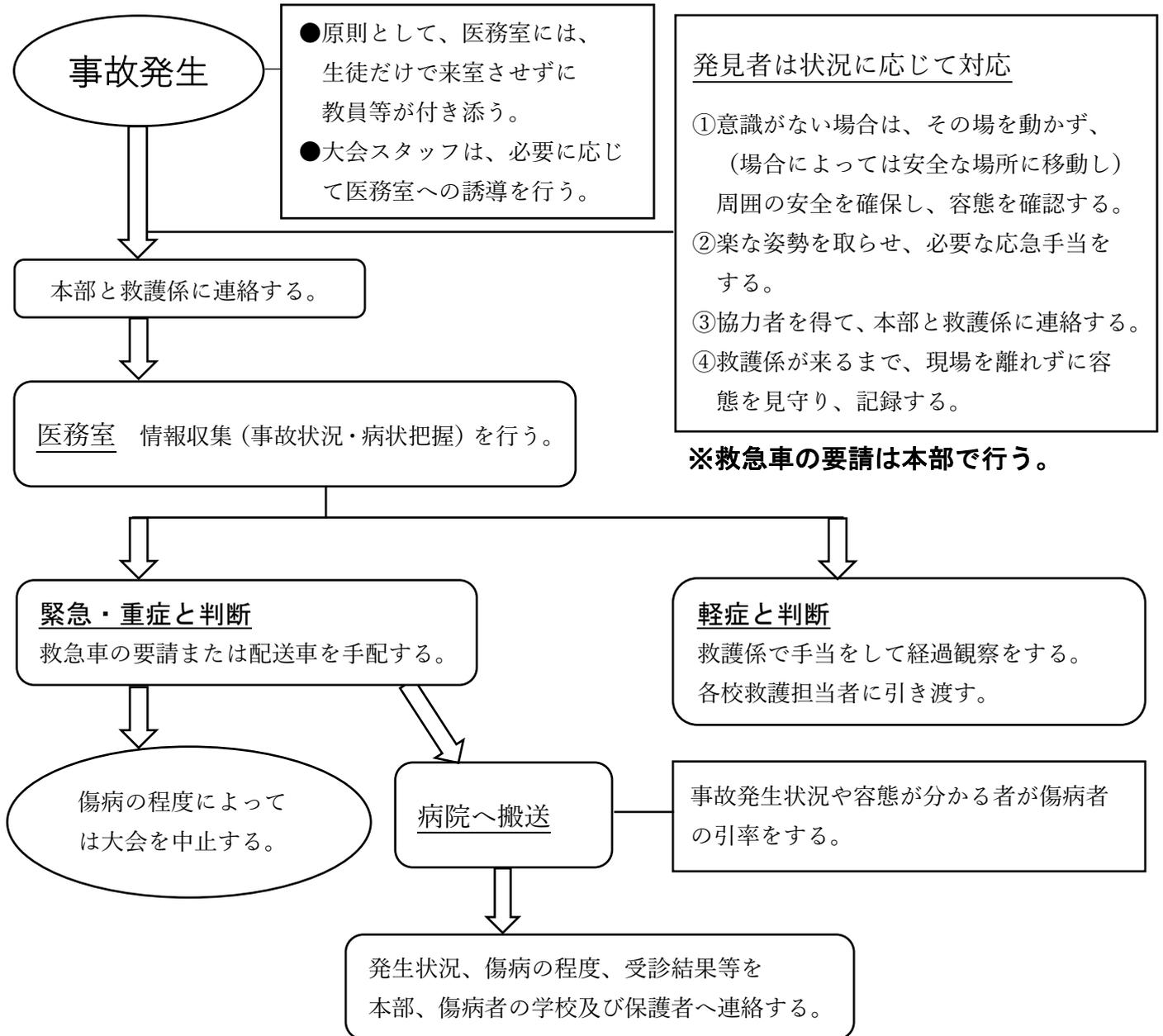
2 宿泊施設等における医療救護

- (1) 宿泊施設で負傷または発病し、医療機関を受診する際には引率者等が付き添い、医療機関に連絡した上で受診し、結果を大会本部へ報告する。

3 医療費等について

- (1) 医療機関を受診した際に要する費用は、すべて受診者の負担とする。また、「健康保険証」や「障がい者受給者証」等の原本提示がない場合は、全額自己負担となるので注意する。

緊急対応マニュアル



●原則として、医務室には、生徒だけで来室させずに教員等が付き添う。
●大会スタッフは、必要に応じて医務室への誘導を行う。

発見者は状況に応じて対応

- ①意識がない場合は、その場を動かず、(場合によっては安全な場所に移動し)周囲の安全を確保し、容態を確認する。
- ②楽な姿勢を取らせ、必要な応急手当をする。
- ③協力者を得て、本部と救護係に連絡する。
- ④救護係が来るまで、現場を離れずに容態を見守り、記録する。

※救急車の要請は本部で行う。

傷病者の引率者またはそれに準ずる者が行うこと

- ① 選手（傷病者）の日常の様子を保健調査表等より把握しておく。（平熱・基礎疾患・投薬状況・アレルギー等）
- ② 傷病者が病院へ搬送される場合、本部の指示に従い健康保険証や受給者証等の原本を持って傷病者に付き添う。
- ③ 傷病の発生状況、傷病の程度、受診結果等を本部、学校、保護者等の関係機関に連絡する。